

シラバス

指定番号：285

商号又は名称：一般社団法人日中人材育成協会

科目番号・科目名	(10) 振り返り			
指導目標	○研修全体を振り返り学んだことを再確認し就業後も継続して学習、研修する姿勢を形成し、学習課題の認識をはかる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 振り返り	3.0	3.0	0.0	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じて学んだこと（根拠に基づく介護の要点を含め） ・今後継続して学ぶべきこと ・個人ワークを経て、グループワークを実施し他者の考えや意見も聞き、自らの考えや意見をまとめ発行する。 <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出てきて意見や考えに対し、根拠に基づく解説に繋げ理解を深める。
② 就業への備えと研修修了後における事例	1.0	1.0	0.0	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して学ぶこと ・継続研修の具体的なイメージと事業所の事例 <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅、施設等の何れの場合でも「利用者の生活を支える」仕事をする事には変わりはないので、技術や知識以外に職業人としての接遇やマナー、身だしなみも含め必要性を理解すると共に、それは一過性のものではなく、様々な状況に応じて変化拡大し継続して行っていくものと理解を深める。 ・更に、現場でのリーダーを目指していく動機付けを行い、今後の「介護福祉士実務者研修」の受講や「介護福祉士国家試験」への受験を目指し学び続ける事を伝える。
(合計時間数)	4.0	4.0	0.0	

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
- ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。
- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。